

株主の皆さまへ

株主の皆さまにおかれましては、平素より格別のご高配を賜り誠にありがとうございます。

2019年3月31日をもちまして当社第71期（2018年4月1日～2019年3月31日）が終了いたしましたので、事業の状況についてご報告申し上げます。

株主の皆さまにおかれましても、益々のご支援とご理解を賜りますようお願い申し上げます。

2019年6月

代表取締役社長 竹内一弘



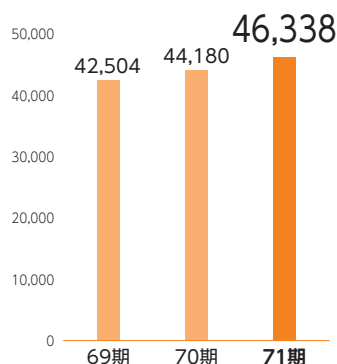
事業の状況

第71期における当社グループを取り巻く環境は、国内では堅調な企業収益を背景に、緩やかな回復基調が続いています。一方、相次ぐ自然災害による停滞局面や通商摩擦の影響を受けての輸出の弱含み傾向が見られ、海外経済の不確実性など、依然として先行きは不透明な情勢が続いています。

このような環境の下、当社は企業価値である「Smiles for the Public 一人々が笑顔になれる社会をつくる」を実現するため、当期より新たに「中期経営基本計画」を開始いたしました。国内では、防災放送を始めとする公共空間の音の明瞭化コンサルティングや、インバウンド対応を進める公共交通機関・商業施設への多言語放送などのサービスを交え、お客さまの運用に応じて製品を効果的に活用いただけるソリューションの創造・提供を進めています。また、海外では各地域でのマーケティング機能を強化し、それぞれの市場ニーズに応えた商品開発の加速と販路の拡充に注力しております。

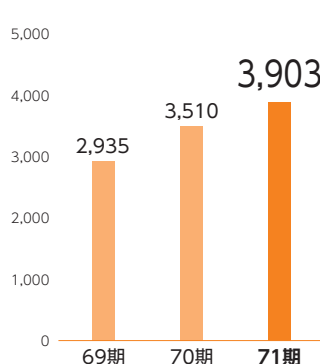
売上高

単位：百万円



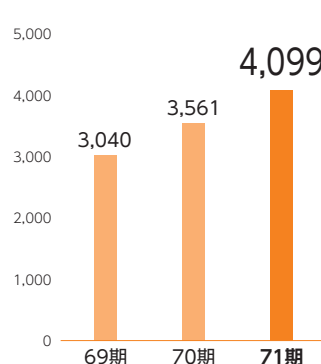
営業利益

単位：百万円



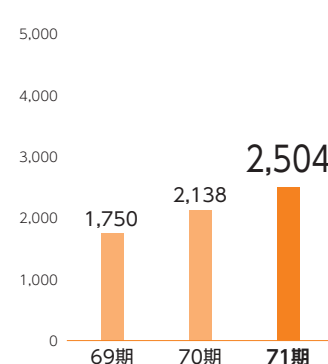
経常利益

単位：百万円



親会社株主に帰属する当期純利益

単位：百万円



(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。